

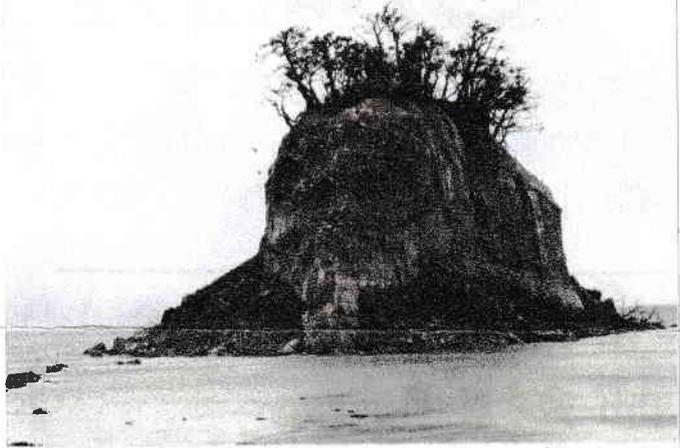
『つむぐ』

発行 教育相談室「あした塾」 発行責任者 滝井元之
連絡先 927-0014 石川県鳳珠郡穴水町梶りの197
☎・FAX 0768-56-1152 (自宅☎ 0768-56-1151)

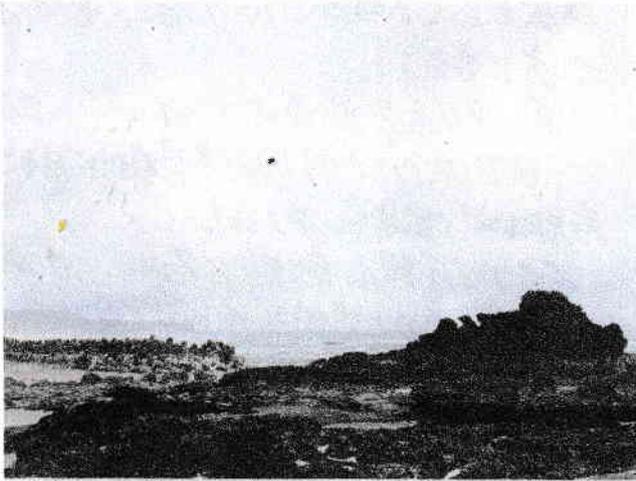
情報や相談があまりないから教育相談室「あした塾」までお寄せください。(周知等は表題下にありませぬ)

能登を 穴水を 築信の心

3月17日~19日 教育相談室「あした塾」は県外のボランティアの方と一緒に、珠洲市宝立町正院地区、能登町の山本地区、穴水町の山間部、輪島市門前町などを回ってきました。あの大地震から1年3ヶ月になり村が、本当に本当に復旧が遅れています。確かに解体が進んでいるところもあり村が、昨年と風景が同じと云うところも多いのです。マスコミ等の報道が減って「能登半島地震は終わる」と思われてしまっている。被災地、被災者からの発信はしっかりと続けなければいけません。



(珠洲市宝立町鶴岡の貝島島の現在の姿です。)



(輪島市門前町黒島地区付近の隆起した海岸)

同じ経験者から

筆者宅の解体作業は2月26日から3月13日にかけて行われました。作業員の方は福島県と宮城県の方でした。「私も同じ経験を体験したから」と初めの会話でした。仕事は最後まで、ZMAで、文字通り被災した人への寄り添いでした。

お、筆者宅に泊りながら穴水町のいくつかの被災者宅で仕事をしていた神戸の建築士さんや大工さんにも阪神淡路大震災を経験しています。だからこそ、被災者が少しでも喜んで暮らせるように仕事を進めています。

私たちがほとんど前に進めるように、今できる1つ1つをやりたいと思いませんか？

(T)

心も忘れてはいけません!!

- 1月17日 阪神淡路大震災 30年
 - 3月11日 東日本大震災 14年
 - 3月25日 2007年能登半島地震 18年
- 時間が経てばリセットされる筈ではありせん。記憶は薄れていき村が、語りかけが、
つむぐ

ドキュメンタリー「能登半島クライム」が映画になりました。

行政の御意見番

3月議会から



3月19日K関会から水戸議会までとんでもない
とび起きました。北国新聞は社会面トップ。紙面の
3分の1を割く大きな記事にしています。市民の皆さんはどの辺りに考えますか。

各議員の一般質問 (3月11日)

小岩 政一 議員

- ① 災害復旧に係る発注者会議と工事期間
- ② 防災パンフレット ③ 災害備蓄物資 K7U2

宮本 若司 議員

- ① 都市計画 ② 都市計画税 ③ 公費解体
及び被害認定調査 K7U2

湯口 かのる 議員

- ① 住宅再建の相談窓口開設 ② 由比佐地
区一帯の早急な災害復旧 ③ 高齢者の健康
維持と支援対策 K7U2

山本 祐孝 議員

- ① 仮設住宅団地の心のケア ② 住吉公民館
鎮物館の建て替え K7U2

小坂 秀哉 議員

- ① 防災及び災害に強い拠点整備 K7U2

大中正司 議員

- ① 町復興計画 ② 町創生総合戦略
- ③ 災害公営住宅用地 ④ 由比佐・城山地区の復旧 K7U2

伊藤 繁男 議員

- ① 復興計画の視点 ② 災害復旧に係る発注
者会議・工事期間 ③ 災害公営住宅用地
- ④ 支援相談会 ⑤ 学校施設 K7U2

議員政治倫理条例一部改正

「議員の存り手不足」を理由に議員の親族企業
が町との議員契約状を定める50万円条約が改正
されました。提案議員は山本祐孝議員、賛成議
員は小泉一明議員(山本議員の弟)と提案委員
藤沢ち(山本、小泉、小坂、小岩、宮本各議員)
反対了(伊藤、大井、湯口各議員)で可決さ
れました。しかも、ほとんどの議員が反対で
議決最終日の提案で取り消しは結局は
やり方と言います。

以前、ある現職議員は、自派議員になる
二を目標したのは「自分の仕事に専念する」と
考えたと告白していました。

この辺り不誠実な態度と不正行為は
二を防ぎたい条例が求められています。

選挙はいつ

2004年に条例で制定された。それ以前の5回の選挙は、1回
無投票でした。それ以外は2~3人オートの選
挙でした。条例制定後の5回の選挙は定
数削減もありました。1~3人オートの選
挙が続いています。直近の2023年は3人オートの
です。さらに若年の候補者が意欲を示して
き、現職の態度を変えて再出馬のための断念し
たという情報が寄せられています。何れ、どう
なるか。現状情報は別紙です...

後崎 高男 議員は12月議会に続き又辞。

次号(第90号)も3月議会関係記事を載せたい。資料も含めて。